発行所 広島市東区二葉の里

> 2丁目6-25 明星

TEL 082-261-0551 FAX 082-262-1827

院





弥勒菩薩



遍照殿額

修正会·新年初祈祷 一月一日~三日

令和五年

明星院行事予定表

人二行同

八月上旬



三月十九日

K

朝日放送「サン

た。

因みに、

羅列する

数多く報道されまし

て被爆樹のイチョウが

☆昨年は、

一年を通じ

仕事始めの匠たち

〔護摩に座す

編集後記

大師堂・

御影堂開眼供養

放送8/7、

広島 TV

·LIVE!」全国

春季彼岸会 三月二十一日

開運厄除祈願節分星祭月二十九日

うら盆施餓鬼会 八月十三日

20

月間住職8月

六大新報8/1

中国新聞セレクト

聞夕刊近畿地方版4/

新聞2/23、

産経新

島「お好みワイド」、

「テレビ派」、NHK広

毎日新聞1/8、

中国

多宝塔

秋季彼岸会 九月二十三日

十月二十二日 大師堂•御影堂落慶法要

説明板を見ておられま

た。

の参拝者が、

感慨深く 数多く

12/2000

結縁五鈷杵

瑜祇塔

十二月十日

す。皆様のご自愛をお

☆六日より寒に入りま

祈り申しあげます。

赤穂義士討入り大祭

第61号

## 修正会 お大師さまの三力

年頭に際し、明星院では「一年の計は元旦にあり」 明星院では修正会(新春初祈祷)を勤めます。

たる」ということです。 修正とは、「これまでの自分自身を省み、 生まれ変わった気持ちで正しく事に当

三力

教えを説かれています。 お大師さまは、正しく事に当たり成功するために必要な三つの条件、 0

### 以我功徳力 (自分の努力する力)

## 如来加持力(仏さまの加護の力)

# 乃以法界力(宇宙全体のあらゆる縁の力)

Ξ 一つ目は、 自分が努力することです。努力せずに成功した例はありません。

お釈迦様の弟子への最後の言葉も「汝ら努力せよ」の一言でした。努力は人生の

すべての基であることを深く心すべきです。 二つ目は、「仏心とは大慈悲これなり」と説かれますように、 仏さま(如来) 0

の中で念じておりますと、ご加護をいただけるのです。 らし続けていただいていることです。 加護の力は、 私たちすべての者が幸福であるようにと、大きな慈悲の心をもって照 自分ではどうにもできない時に、 仏さまを心

三つ目は、 宇宙全体に満ち満ちている法界の大いなるエネルギ 人生が何倍にも豊かになります。 が、さまざまな ご縁に

感謝し出会いを大切にすることで、 縁を生み出し、量り知れない力となって自分の思うことが成就いたします。 おわると説かれています。 お大師さまは、この三つの条件が揃う時に物事が成就し、 何かが欠けると失敗に

東西広しといえども一度も聞いたことはありませ 世の中に努力せず、 暴飲暴食し、遊び放題遊んでさとりを開いたという例は古今

他共に喜び合える一 今年のお正月は、 年にいたしましょう。 新たな希望を心に描き、 三力 を日常生活の指針として、 自





## 新年を祝

し、「檀信徒の皆様に、新しい年の堂御本尊並びに宗祖弘法大師を拝 御慶びを申しあげます。 令和五年の新春を迎え、 謹んで諸

と真実の生かされた幸せな家庭と、 想を現実に生かし人間本来の尊い 即身成仏、済世利人、 にあたりお大師さまのみ教えである 本年は、大師御誕生千二百五十年 密厳国土の理



元旦

### 御影堂荘厳具

御宝号掛軸 2本	入定大師御影
南無大師遍照金剛の掛軸	奥の院に入定され87年後に 扉を開いた時のお姿
奉納料 10万円	奉納料 50万円
(5万円×2口)×2	(5万円×10口)
四獣神額 4枚	金剛薩埵像 (松本明慶造)
御影堂の東西南北(四方)を 守護する龍虎亀鳳凰 4枚	弘法大師に印と真言を授けた とされる真言宗付法第二祖像
奉納料 20万円	奉納料 150万円
(5万円×4口)	(5万円×30口)
釣灯篭 一対	弥勒菩薩像 (松本明慶造)
<b>釣灯篭 一対</b> 弘法大師御影の 両横に掛ける灯篭	
弘法大師御影の	(松本明慶造) 釈迦入滅後56億7千万年後に
弘法大師御影の 両横に掛ける灯篭	(松本明慶选) 釈迦入滅後56億7千万年後にこの世に現れる未来仏
弘法大師御影の 両横に掛ける灯篭 奉納料 5万円	(松本明慶逸) 釈迦入滅後56億7千万年後に この世に現れる未来仏 奉納料 150万円
弘法大師御影の 両横に掛ける灯篭 奉納料 5万円 (5万円×1□)×2	(松本明慶逸) 釈迦入滅後56億7千万年後に この世に現れる未来仏 奉納料 150万円 (5万円×30□)
弘法大師御影の 両横に掛ける灯篭 奉納料 5万円 (5万円×1□)×2 <b>勢灯篭(小)</b>	(松本明慶造) 釈迦ス滅後56億7千万年後にこの世に現れる未来仏 奉納料 150万円 (5万円×30□) 十二大弟子 双幅

### 修行大師 荘厳具

### 結縁五鈷杵

弘法・修行両大師と 参拝者を結縁する仏具

奉納料 20万円 (5万円×4口)

### 同行二人額

修行大師頭上に 掛ける木製額

奉納料 10万円 (5万円×2口)×2



不動明王切り絵像



### 大師堂荘厳具

第61号

第61号

遍照殿額	天蓋
大師堂入口に掛ける木製額	弘法大師の頭上に かざされる傘上の仏具
奉納料 30万円	奉納料 30万円
(5万円×6口)	(5万円×6口)
いろは47文字襖 6枚	多宝塔
	弘法大師の右側に安置し 胎蔵界大日如来を祀る
奉納料 30万円	奉納料 50万円
(5万円×6口)	(5万円×10口)
五十音文字襖	瑜祇塔
6 枚 	弘法大師の左側に安置し 金剛界大日如来を祀る
奉納料 30万円	奉納料 50万円
(5万円×6口)	(5万円×10口)
弘法大師御詠歌	勅額
第一番~第三番	昭和天皇御筆の 『弘法』の木製額
奉納料 15万円	奉納料 10万円
(5万円×3口)	(5万円×2口)
不動明王 切り絵像	御遺告額
弘法大師の右横に祀る	弘法大師が弟子に 残された遺言の額
奉納料 5万円	奉納料 5万円
(5万円×1口)	(5万円×1口)
愛染明王 切り絵像	八大高祖額 2枚
弘法大師の左横に祀る	真言宗を伝えた 八人の高祖奉納額
奉納料 5万円	奉納料 10万円
(5万円×1口)	(5万円×2口)×2
八宗論大師額	弘法大師行状 絵詞伝額 2枚
御所にて帝と各宗高僧の 前で即身成仏した姿	弘法大師の生涯を 描いた額
奉納料 10万円	奉納料 30万円
(5万円×2口)×2	(5万円×6口)×2

# 弘法大師御誕生千二百五十年記念

## 大師堂 • 御影堂落慶大法要

ます を現 二 十 空海御誕生千二百五十年の節目の年に当たり 竣工間近となりました。 等に悩まされ 当山普請事業は、三代の住職 諸工事も順調に進み、 は よりま ご案内の 七世 山 してま 一日地鎮祭・六月二十一日上棟式を終え、 このたび 並々ならぬご勧進を賜り、 ま まし して しておめでとうございます。 ご心配いただきましたが りました。 の試練を経ながらもご本尊様 の被爆焼失した大師堂の再建 御影堂の建立に当たり 昭和・平成・令和と続いた 本年は真言宗宗祖弘法大師 成就結願と相成ります。 八世恵生) 設計通り堂々たる偉容 人材不足や資材高騰 (二十六世智明· 昨年一月 ŧ

> 添えの賜物といお大師さまの、 い記仰 と考えてお の通り大法要を厳修 のきずなをさら この記念の 深謝 年に当たり、 ます に強 申 と檀信徒 0 固なものと あげ 意義深 皆様方 ます。 何卒ご の皆様方 しするためと当山 理解 年 とご に 0 めの お

力を頂き当日

0

ご参拝を心よりお待

た

し協た左信

ります。

法道日 明 本堂並びに大師堂令和五年十月二十二 日

大師堂• 御影堂落慶大法要

開眼供養を執※大師堂は、 落慶法要に先立ち三月十九日 たします。

眼供養を執行し、法事等で使用い

合掌

5

設置いたします

るし系顔料仕上げになって

、います。

お大師さまの膝元に左右十三基

申

お

合わ

せ は、

当

山事務所まで。

代使用の を祀り、

いをお考えり、 墓地をお持ちでない方、

師堂に納骨壇を設置

永代使用募集中

をお考えの方の為、大師堂内に納骨壇を二十六基設置致します。地をお持ちでない方、諸般の事情でお墓を購入予定のない方、草

納骨壇は、仏壇形式になっており上部が本尊様と位牌 下部の棚に納骨や遺品・写真等を収納できる様設計され、

(過去帳) 木製

永

### 修行 大 師 2 0 結 緣 0) お 勧 8

代表する庵治石の石匠坂本英之師が一刀三礼にて彫り上 尊い仏縁を結んで頂きますようご案内申しあげます。 げた石像です。 大師堂正面に新しくお迎えする修行大師像は、 皆さまには、この勧請に際し、 是非とも 日本を

行大師が首から掛ける頭陀袋の中に入れて永く御守護い にだきます。 ご奉納頂きました施主名、願意を浄書 祈願後は修

結願料は、 一口三万円となります。

願意(例)

家内安全 子孫繁栄 ○○家先祖 代 商売繁盛 ~ 々菩提

身体健全 ,授成就 病気平癒 学業成就

戒名供養 良緣成就

除災招福 交通安全 心願成就 など

安産成就

第61号

# 荘厳具奉納のご案内

あります。趣旨ご理解の上ご協力賜りますようお願い申 きたく、ここに荘厳具寄進のご案内を申しあげる次第で の方からご賛同賜り、 しあげます。 このたび大師堂の荘厳具の慎重を発願し一人でも多く お大師さまとご縁を結んでい

に掲示いたします。 ご寄進頂きました方は、 芳名板に氏名を明記して堂内

荘厳具ご奉納料は、 各々一口五万円からとなります。



額

勅

大師堂 寄進者御芳名 . 御影堂新築事業

### 十万円

橋本 敏禮 二

五万円 仲 西 尾 多鶴子

### 藤原 守矢 好美 比去広

三万円

長迫 博子

芳

名

密壇一式

小河河河岡大石浅浅明秋林野野崎 西原野井智田 瓦奉納者者 御

憲三照治樹志 一久泰智康夫子雄子次 寬

敬範

いづみ 三二 五五五五一十十一五五五 枚 枚 枚 枚 枚 枚 枚 枚 枚

吉三松諫野藤藤藤藤藤藤桧桧平橋橋玉玉玉玉玉武巢下志澤笹坂田須浦早影井井井井井田田野本本利利利利利枝守田摩田岡本 茂光幹愛耀孝夢参聖良孝幸明公健清瞭陽謙美龍貞志秀晶襄正裕夫子太太菜太子太子子 正治孝之之志保雲之子子子 亮介介朗 二 十 五 五 五 一 五 五